〔一般招聘〕

招 聘 者	早稲田大学 理工学術院 教授 藤江 正克	2034001
研究集会名 出張期間 開催場所	The 9th Asian Conference on Computer Aided Surgery (ACCAS2013) 2013年9月15日～9月20日 早稲田大学（東京都新宿区）	
被 招 聘 者	氏名：曹其新 Qixin CAO 所属・職名：Shanghai Jiao Tong University/Professor Engineering Training Center, Shanghai Jiao Tong University / Director Research Institute of Robotics, Shanghai Jiao Tong University / Vice-director East China institute of university engineering training teaching / Vice chairman	

概 要：

近年の高齢社会において、治療の低侵襲化ならびに高度化を進めるための研究が盛んに行われています。本国際会議は、アジアを中心として、医療・医学・生命科学分野におけるロボティクスやメカトロニクスを対象とした研究成果を発表する場として開催されている国際会議です。国内外の医学と工学の研究者が集まり、当該分野に関わる様々な情報を共有することで、より低侵襲かつ高度な治療技術の開発・研究ならびに実用化の推進を促進させることを目的として開催されております。本招聘では、手術支援ロボットを筆頭に導入が進んでいる中国において、その中でも最先端をリードする研究者に近年の傾向と最新の研究成果を講演していただき、アジアを中心とするコンピュータ外科の発展に向けて今後必要となる要素に焦点を当てた議論を行うことを目的として実施するものとなります。

本国際交流助成によって招聘した曹其新教授による講演発表は、めざましく発展を続けるアジア地域の中でも特に急速に発展してきている中国における当該分野の研究成果・研究動向を示す内容となっており、研究レベルが均衡するアジア各国の研究者へ、アジアを中心とするコンピュータ外科の発展に必要な要素を提供しました。招聘者による講演発表を契機に、アジア地域の研究者同士の議論・交流が活性化しました。本国際会議終了後には、アジア地域における今後の医工学研究活動の活性化をもたらされることが期待されます。